



## —東北生産性本部—

## 第38回仙台シンポジウム10月例会開催

テーマ

「地域密着型ビジネスモデルによるサービスイノベーション」



## ■10月例会（10月9日開催）

★講師 NSGグループ代表・学校法人新潟総合学園総長  
アルビレックス新潟会長・(公社)日本ニュービジネス協議会連合会会長  
サービス産業生産性協議会幹事

池田 弘 氏

『第38回仙台シンポジウム 10月例会』は、新潟県、福島県、東京都を中心に、32校を数える高等学校、専門学校、大学、大学院大学、学習塾などの教育機関をはじめ、病院・高齢者入所施設などの医療・福祉機関、さらには、商社、広告代理店、建設業、ゴルフ場、ホテル、アパレルそして起業支援やアウトソーシングなどの株式会社からなるNSGグループの代表、学校法人新潟総合学園総長、アルビレックス新潟会長、(公社)日本ニュービジネス協議会連合会会長などを務められている池田 弘氏を迎え、約60名の参加を得て開催いたしました。

講演では、

『私は、もともと新潟市の古町にある愛宕神社の宮司で、30数年前に古町もシャッター街となり、氏子も少なくなり、専従で神社を支えるのも難しく、地域の中で神社を支えていただいた企業の経営に興味を持ち、さまざまな事業の可能性を追求し始めたのがきっかけでした。

地域を盛り上げていくためには、地域に若者が残ってもらうことが必要で、それには教育、それもオンリーワンを目指した学校・人材育成が大切で、次に学んだことを発揮できる働く場所が必要となり、そのためには、地元には本社のある企業が無いとダメだと気付かされた。

若者をUターン・Iターンさせるには、安定した収入、やりがい、魅力ある仕事をつくっていくことが必要であった。

そこで私は、「専門学校事業」を中核とした教育事業、地域の盛り上げを図るため、おらがチームであるアルビレックス新潟チームによる「スポーツビジネス」、そして志が高く、夢にチャレンジする人材の発掘によって「事業再生イノベーション」を図っていくことが大切であると考え、これまで鋭意取り組んできた。

「教育事業」では、32校を数える高等学校、専門学校、大学、大学院大学をはじめ、各専門分野で国内外ナンバーワン、オンリーワン（学歴より実力）を目指して取り組み、国家試験や各種資格検定では全国トップクラスの合格率、世界的なコンテストでの優勝や入賞、そして多くの人材がそれぞれの道でプロとしてデビューするなどしている。

「スポーツビジネス」では、サッカーJリーグ・なでしこリーグ、バスケットボールbjリーグ、野球の独立リーグや陸上など、11のアルビレックス新潟チームを、「おらがチーム」として運営し、地域を盛り上げるとともに、教育事業で学んだ人材の受け皿、プロとして活躍の場として事業を展開している。現在、各種競技で25名のオリンピック候補選手が生まれている。

もう一つ力を入れているのが「事業再生イノベーション」である。志が高く、夢にチャレンジする人材を発掘し、資金提供や人脈の紹介さらには経営指導など、様々な形で創業支援を行っている。

例としては、新卒でNSGグループの(株)愛宕商事に入社し、高い志により、その後、起業準備をはじめ、(株)和僑商店の創業、さらに新潟市で250年続く酒蔵、今代司酒造を再生させ、現在、今代司酒造代表取締役会長を務める葉葦正幸氏などがいる。』と話されました。

最後のまとめとして、『地方でサービス生産性の向上を図るには、人件費削減や時間の効率化を図るのではなく、サービスの質を高めること、顧客の満足が第一で、現場での細かなイノベーションの継続が大切であり、ノウハウの横展開による相乗効果と新たなサービスの創出が大切である。』と話されました。

以上のように、地方におけるサービスイノベーションの視点について大変有意義なご講演をいただき、好評を得た講演会となりました。ご参加いただきました皆様を含め、会員各位のご協力に感謝申し上げます。

### <平成27年度開催の「第38回仙台シンポジウム」12月例会のご案内>

例 会	テ ー マ	講 師
12月8日(火)	「2,016年 世界の潮流を読む」	一般財団法人日本総合研究所 理事長 寺 島 実 郎 氏

\*会場は仙台商工会議所会館7階大会議室、時間帯は14時から15時半です。参加ご希望の方は、東北生産性本部(TEL022-261-0411)までご連絡ください。